

# 第7次福島市総合計画策定 有識者懇談会 【第2回】

日時：令和7年2月26日 水曜日 午後6時30分～8時30分

場所：福島市役所 4階 庁議室兼防災対策室

# ～ 目次 ～

---

- (1) 第1回懇談会の振り返り . . . . . 3
- (2) 市民アンケートの結果【クロス集計】 . . . . . 8
- (3) 市民ワークショップの実施報告 . . . . . 22
- (4) 福島市の現状と課題 . . . . . 29
- (5) 福島市の財政状況 . . . . . 41
- (6) 現状と課題 キーワード . . . . . 48
- (7) 事務連絡 . . . . . 49

# 第1回懇談会の振り返り

# 第1回懇談会 ～内容～

## (1) 有識者懇談会の役割

**まちづくりの羅針盤**となる令和8年度からの新総合計画の策定に関して、専門的な知見を活かし、**大所高所の幅広い視点で助言**する。

## (2) 第6次福島市総合計画

**基本理念**（5つの視点）を意識し、概ね10年先を見据えて、**まちづくりの基本的な考え方や施策の方向性**を示す。

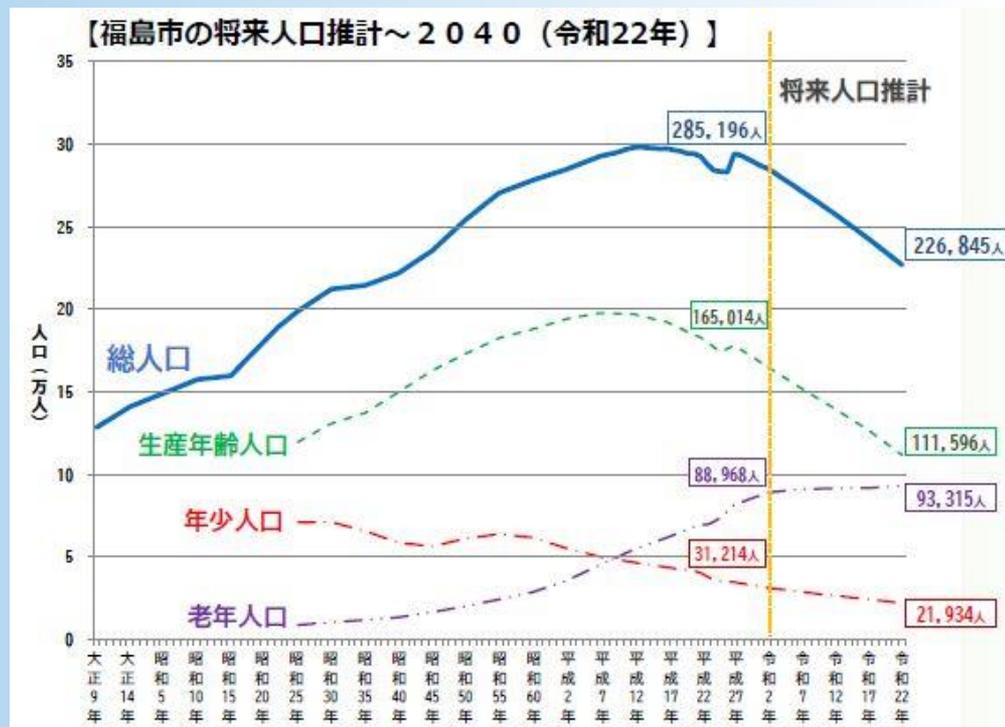
各施策の進捗状況は、毎年度、外部有識者により評価検証している。



# 第1回懇談会 ～内容～

## (3) 福島市の人口状況

**少子高齢化が進み、  
社会減・自然減による  
人口減少が続いている。  
この傾向は、  
この先も変わらない予想。**



## (4) 市民アンケートの結果

令和6年7月に15歳以上の市民に対して実施。  
60代以上の回答が5割を超え、結果にも影響している。

# 第1回懇談会 ～意見～

分類	主な意見のポイント
全般	<ul style="list-style-type: none"><li>○世代間協調のまちづくりが大事である。</li><li>○誰もが住みよいまちを作る必要がある。</li><li>○計画にどこまで具体的に織り込むのか、又は、理念や大きなポイントを織り込むぐらいがいいのかを考える必要がある。</li><li>○限られた財源の中での優先順位を意識する必要がある。</li><li>○エビデンスに基づき、本市の規模に見合った計画を立てる必要がある。</li><li>○市民ニーズに合わせた対応が必要である。</li><li>○広域的な観点からの政策形成が必要である。</li></ul>
発信	<ul style="list-style-type: none"><li>○情報発信力が弱い。</li><li>○PR不足である。PRが下手である。</li><li>○市の魅力や市の頑張り、支援・施策が伝わっていない。</li></ul>

# 第1回懇談会 ～意見～

分類	主な意見のポイント
賑わい	<ul style="list-style-type: none"><li>○交流人口だけでなく、関係人口を増やすことも意識する必要がある。</li><li>○市民を巻き込んだイベントの開催や、駅前の通行量を増やすための取組の実施が必要である。</li></ul>
子育て	<ul style="list-style-type: none"><li>○子育て世代の満足度向上や子どもを望む人への支援充実が必要である。</li><li>○保育現場の質の向上や遊び場の充実が求められている。</li><li>○小児科の充実、地域ぐるみでの子育て環境の整備が課題である。</li></ul>
農業	<ul style="list-style-type: none"><li>○離農者が多い点、耕作放棄地が減らない点が課題である。</li></ul>

# 市民アンケートの結果【クロス集計】

# 市民アンケートの概要

## ★第7次福島市総合計画の策定に向けた市民アンケート調査

### 実施期間

令和6年7月16日～令和6年8月6日

### 回答方法

インターネットおよび郵送

### 対象者数

3,000人（15歳以上の福島市民）

※性別居住地考慮のうえ無作為抽出

### 有効回答数

1,550人（回答率51.7%）

新しい福島市総合計画策定のための

『市民アンケート調査』ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から福島市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、新しい『福島市総合計画』の策定に取り組んでいます。総合計画は本市の将来像を描き、その実現に向けた市政運営の指針となるものです。そこで、市民の皆様からご意見をいただき、新しい計画づくりに役立てるため、アンケート調査を実施いたします。

ぜひ、このアンケートを通して、皆様が想う未来の福島市の姿を私にお伝えください。

市民の皆様、共に福島市の未来を創っていきましょう！

福島市長 木幡 浩

#### アンケートの回答方法

1. 封筒のあて名ご本人にご回答をお願いします。
2. 回答はこの調査票に直接ご記入いただくか、インターネットでの回答にご協力をお願いします。

調査票による回答 8月5日（月）までにポストに投函

ご記入後の調査票を、同封の返信用封筒（青色・切手不要）に入れて、ポストに投函してください。

インターネットによる回答 8月6日（火）までに入力

右のQRコードを読み込むか、下記URLから回答フォームにお入りいただき、入力をお願いします。

インターネットで回答された場合には、本アンケート調査票の返送は不要です。

回答URL : <https://fukushimaCity.ubinavi-plus.com/yb/page/ybSurvey.php?hidReportList=RPT0000023>

インターネットでの回答にご協力をお願いします

回答フォームへ



【お問い合わせ先】福島市 政策調整部 政策調整課 総合計画係（福島市五老内町3番1号）  
TEL : 024-525-3788 FAX : 024-536-9828  
メール : [seichou@mail.city.fukushima.fukushima.jp](mailto:seichou@mail.city.fukushima.fukushima.jp)

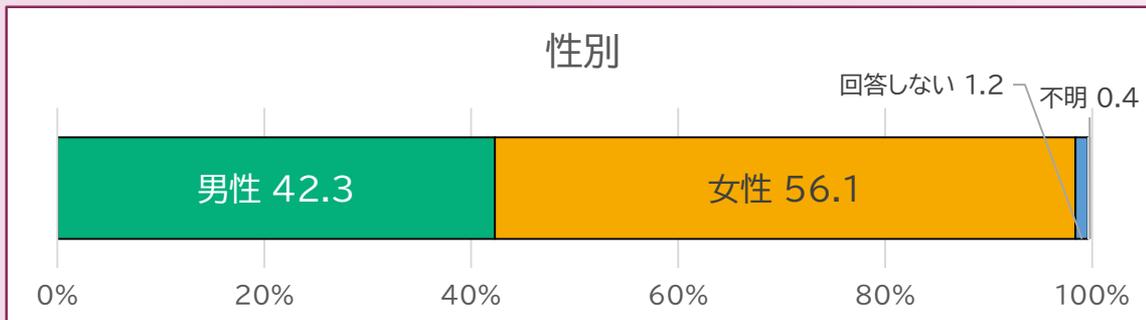


ふくしまウェブ案内人 翻訳サービス (The "Fukushima Web Guide" translation service.)  
English (英語) ・ 한국어 (韓国語) ・ 簡体字 (簡体字中国語) ・ 繁体字 (繁体字中国語)

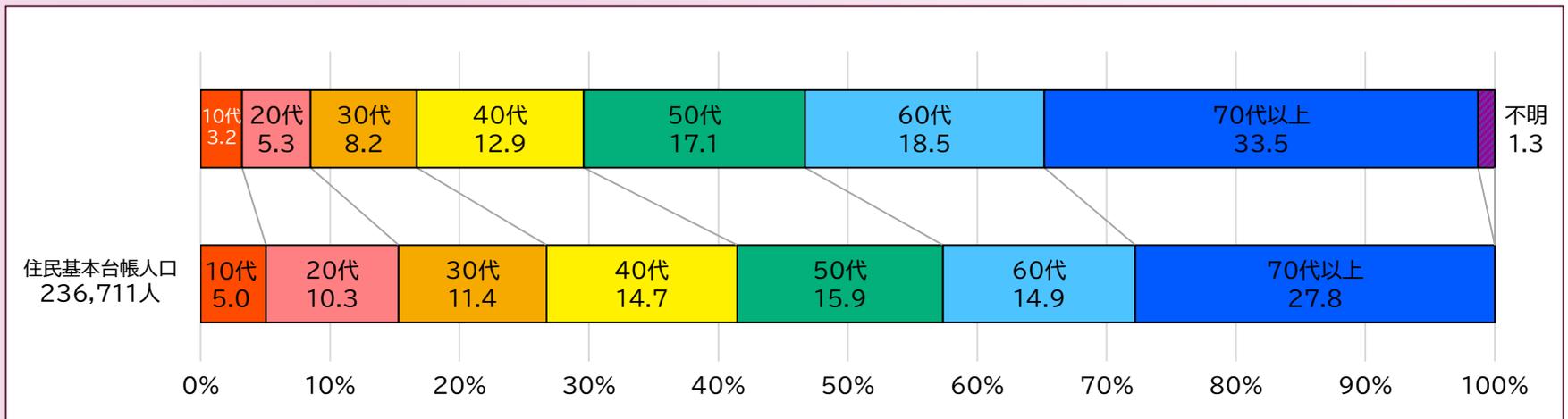
Scan the QR Code.

# 市民アンケートの結果

Q. あなたの性別を教えてください。



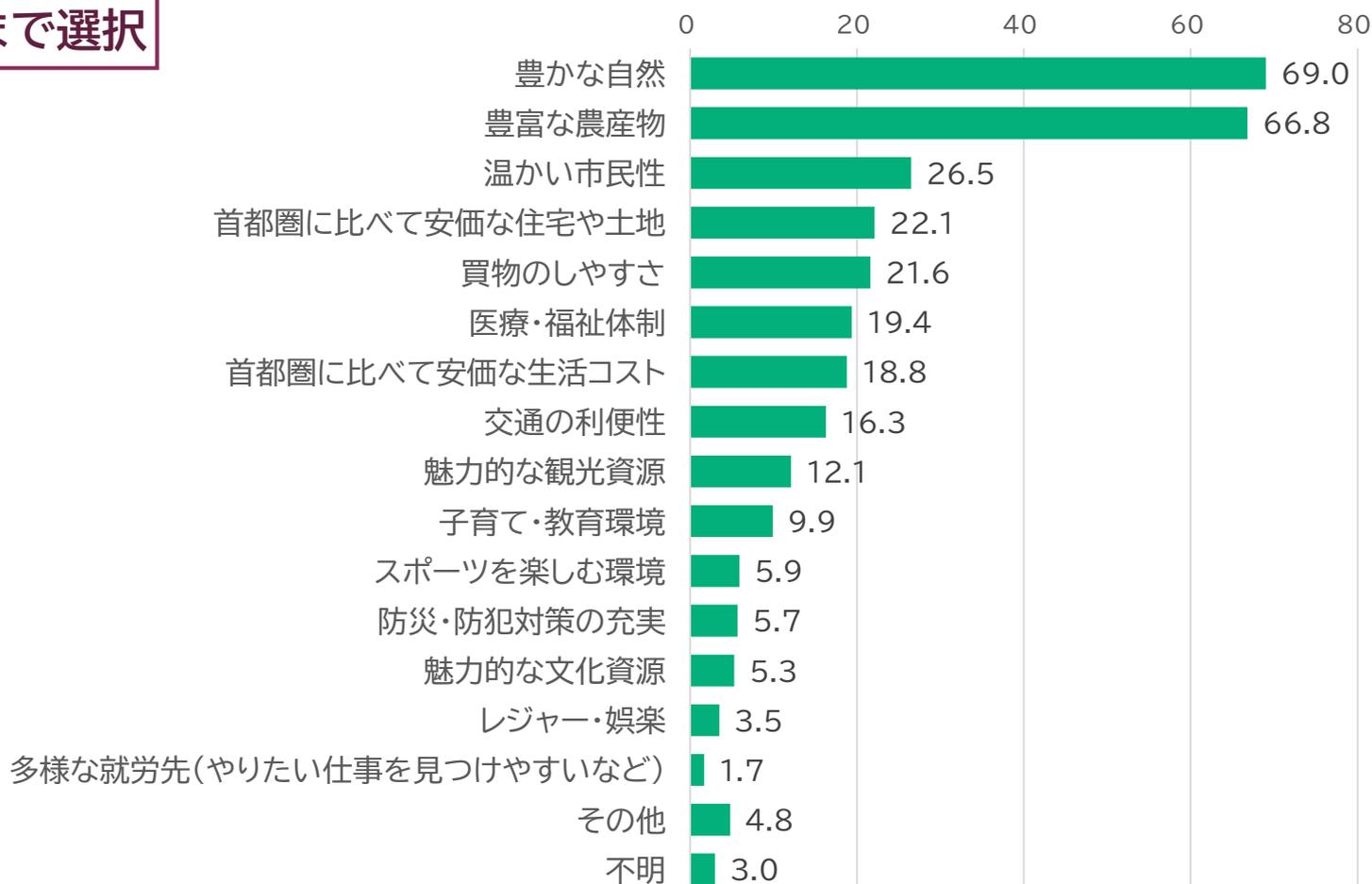
Q. あなたの年齢は、何歳ですか。



# 市民アンケートの結果

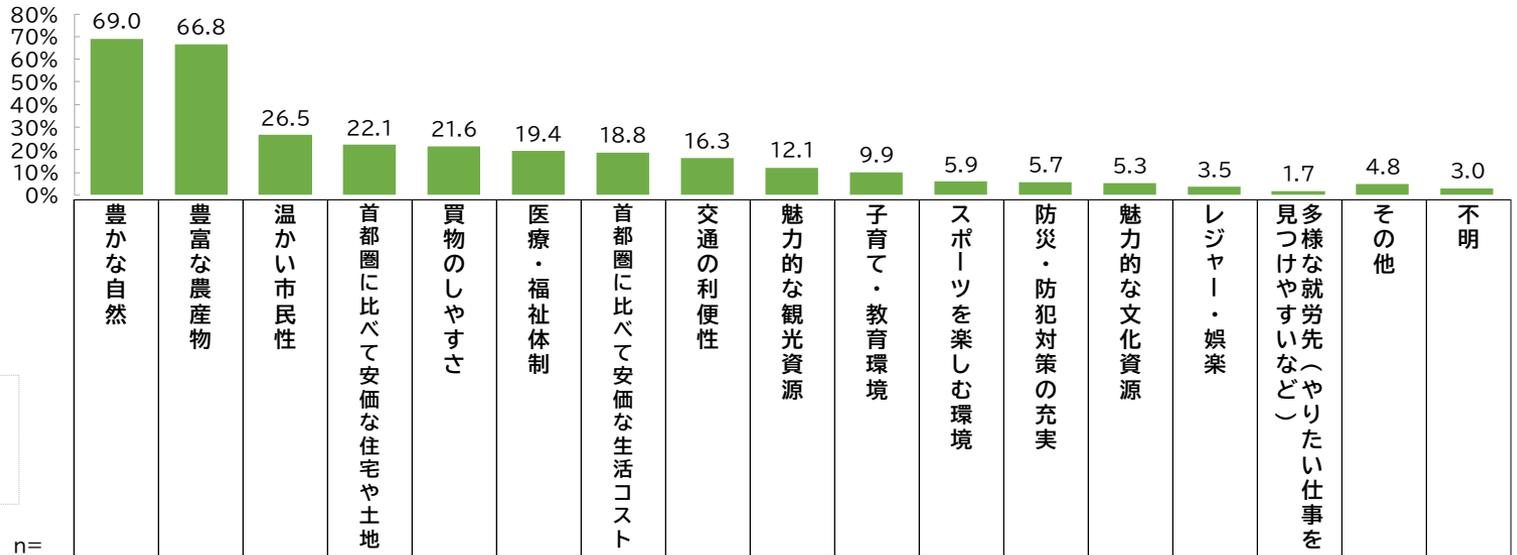
Q. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点に”魅力”を感じますか。

5つまで選択



# Q. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点に”魅力”を感じますか。

5つまで選択



n=10以上の場合

[比率の差] 無回答除く

全体 +10ポイント  
全体 +5ポイント

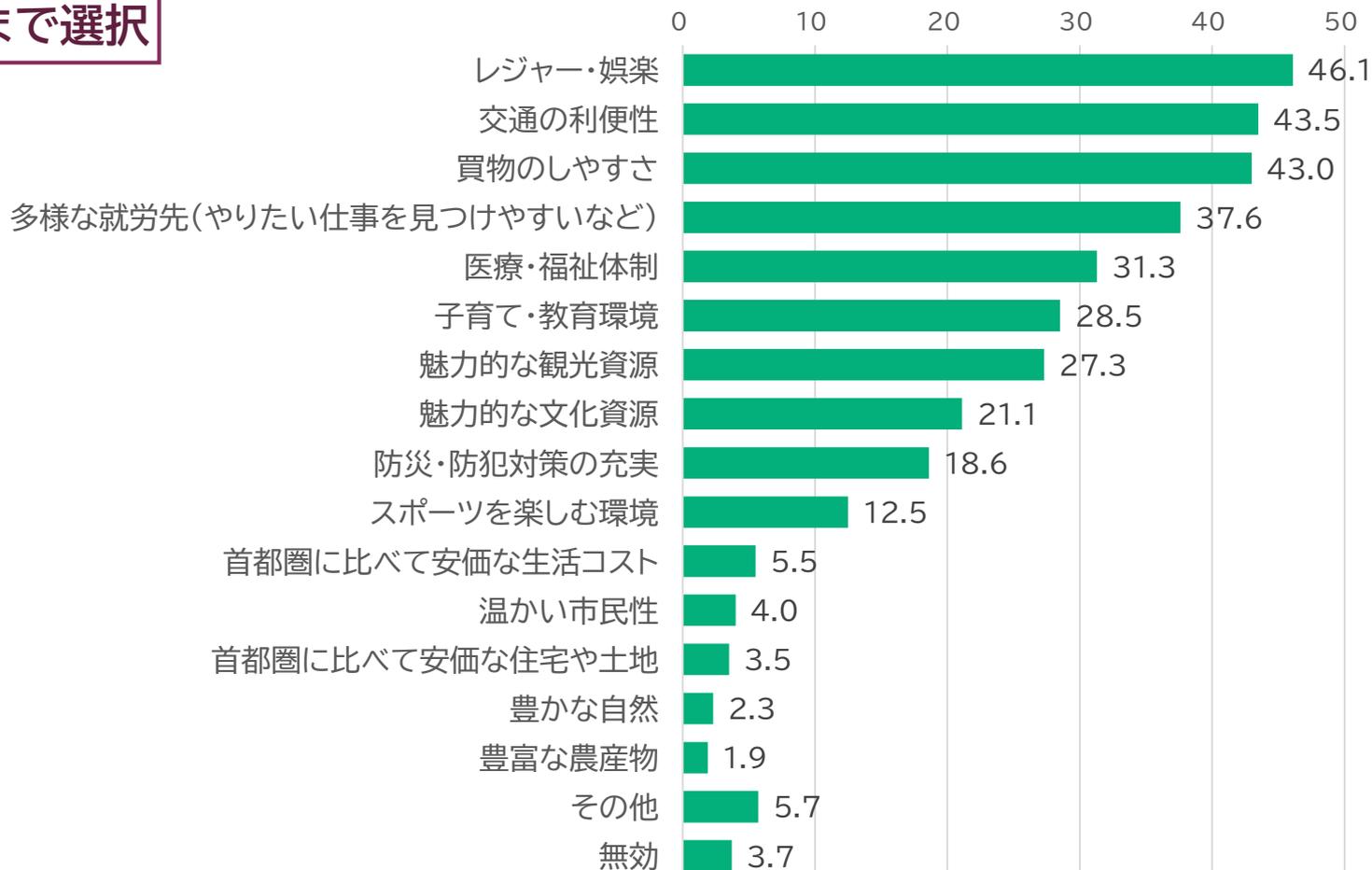
n=

全体		(1,550)	69.0	66.8	26.5	22.1	21.6	19.4	18.8	16.3	12.1	9.9	5.9	5.7	5.3	3.5	1.7	4.8	3.0
年齢	15~19歳	(49)	65.3	51.0	42.9	24.5	12.2	14.3	22.4	4.1	4.1	10.2	8.2	0.0	6.1	0.0	0.0	2.0	2.0
	20~24歳	(39)	66.7	56.4	30.8	23.1	12.8	23.1	25.6	2.6	0.0	20.5	7.7	7.7	15.4	12.8	5.1	2.6	0.0
	25~29歳	(43)	60.5	58.1	20.9	18.6	27.9	7.0	18.6	9.3	4.7	9.3	4.7	4.7	2.3	4.7	2.3	7.0	0.0
	30~34歳	(51)	56.9	51.0	19.6	37.3	13.7	5.9	31.4	23.5	5.9	7.8	3.9	3.9	7.8	5.9	0.0	7.8	0.0
	35~39歳	(76)	65.8	53.9	17.1	22.4	15.8	23.7	13.2	10.5	7.9	11.8	9.2	1.3	1.3	2.6	0.0	3.9	5.3
	40~44歳	(96)	59.4	54.2	20.8	24.0	15.6	16.7	21.9	14.6	7.3	11.5	6.3	6.3	4.2	7.3	3.1	6.3	3.1
	45~49歳	(104)	69.2	62.5	24.0	20.2	16.3	17.3	13.5	13.5	7.7	18.3	5.8	2.9	3.8	2.9	1.9	4.8	0.0
	50~54歳	(135)	66.7	71.1	25.9	28.1	15.6	14.8	20.7	12.6	8.9	8.9	3.7	3.0	3.0	3.0	1.5	5.2	2.2
	55~59歳	(130)	67.7	70.8	25.4	17.7	14.6	13.8	17.7	12.3	8.5	6.2	4.6	6.2	5.4	4.6	1.5	4.6	3.1
	60~64歳	(144)	77.8	77.1	25.0	25.0	12.5	10.4	20.8	15.3	13.2	9.0	4.9	5.6	4.9	4.9	1.4	2.8	2.8
	65~69歳	(143)	81.8	72.0	31.5	27.3	23.1	16.8	20.3	16.1	21.7	5.6	8.4	4.9	7.0	2.8	2.1	2.8	2.8
	70~74歳	(170)	75.3	80.0	26.5	18.8	31.8	19.4	17.6	22.9	16.5	8.8	6.5	2.4	6.5	2.4	1.8	8.8	1.2
	75~79歳	(160)	69.4	73.8	28.1	18.8	29.4	31.9	18.8	20.6	18.1	7.5	8.8	11.3	5.0	2.5	1.3	5.0	5.6
	80~84歳	(121)	63.6	57.9	28.1	16.5	35.5	32.2	13.2	24.8	16.5	11.6	3.3	12.4	6.6	0.8	2.5	2.5	5.8
85~89歳	(47)	63.8	63.8	38.3	21.3	29.8	36.2	17.0	27.7	17.0	12.8	4.3	8.5	2.1	4.3	0.0	4.3	6.4	
90歳以上	(22)	59.1	63.6	22.7	9.1	31.8	27.3	9.1	9.1	4.5	18.2	0.0	13.6	4.5	0.0	0.0	4.5	0.0	

# 市民アンケートの結果

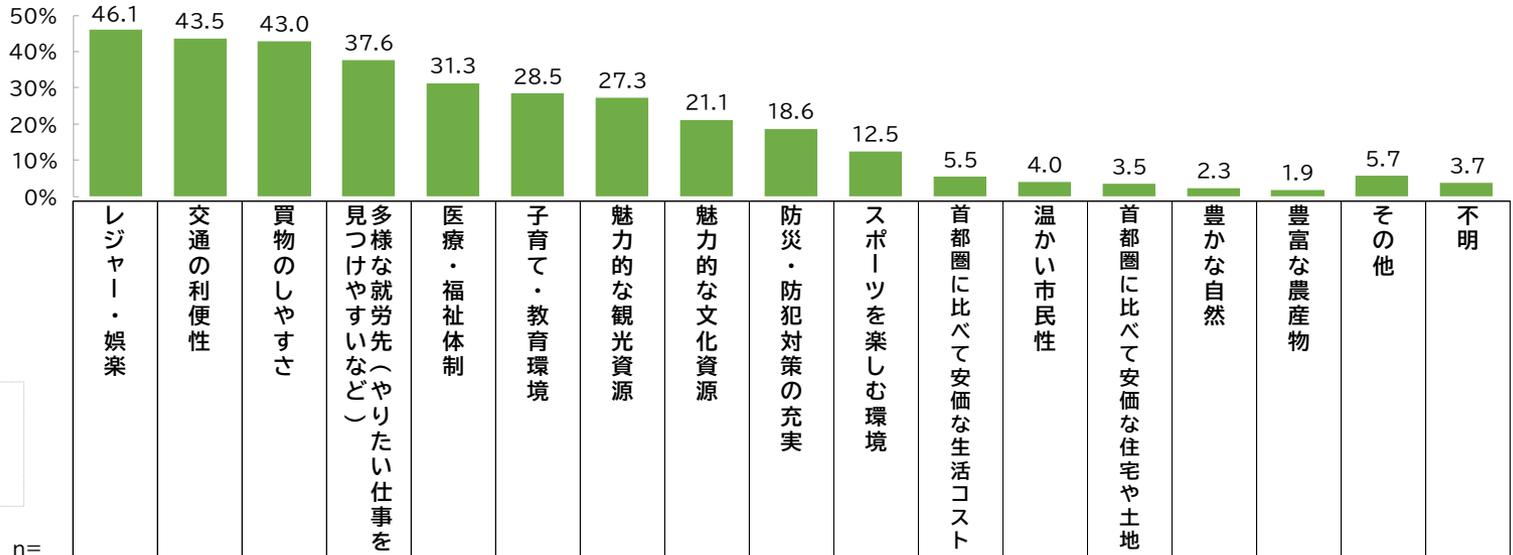
Q. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点が”不足”と感じますか。

5つまで選択



# Q. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点が”不足”と感じますか。

5つまで選択



n=10以上の場合

[比率の差] 無回答除く

全体 +10ポイント  
全体 +5ポイント

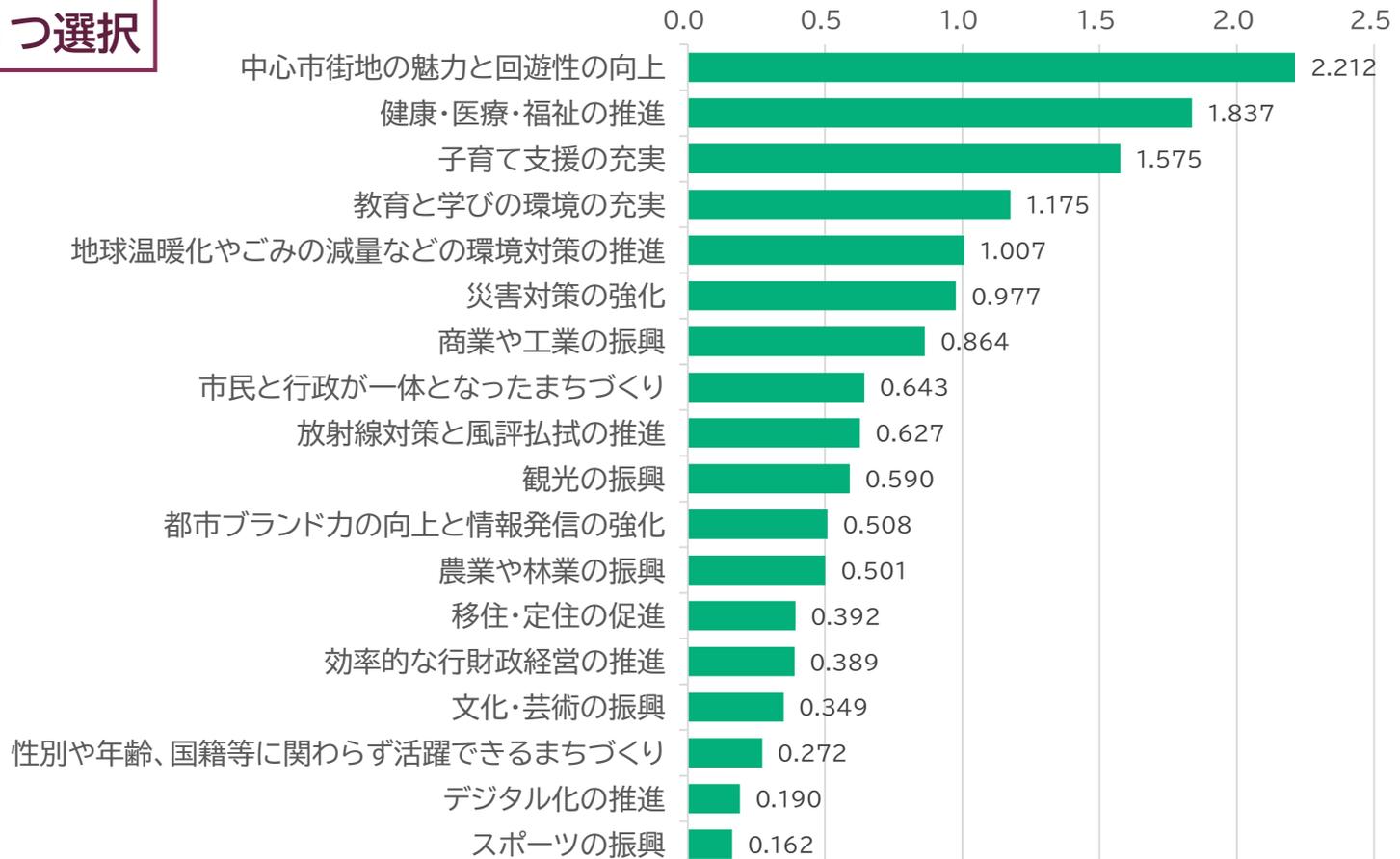
n=

全体		(1,550)	46.1	43.5	43.0	37.6	31.3	28.5	27.3	21.1	18.6	12.5	5.5	4.0	3.5	2.3	1.9	5.7	3.7
年齢	15~19歳	(49)	67.3	49.0	44.9	32.7	10.2	14.3	38.8	16.3	6.1	28.6	2.0	2.0	0.0	4.1	2.0	2.0	4.1
	20~24歳	(39)	64.1	56.4	51.3	33.3	17.9	15.4	25.6	10.3	0.0	7.7	10.3	2.6	7.7	0.0	2.6	2.6	10.3
	25~29歳	(43)	58.1	58.1	27.9	51.2	18.6	34.9	41.9	11.6	9.3	9.3	4.7	0.0	11.6	0.0	0.0	7.0	0.0
	30~34歳	(51)	62.7	27.5	39.2	54.9	29.4	51.0	31.4	23.5	5.9	7.8	5.9	3.9	3.9	0.0	2.0	2.0	0.0
	35~39歳	(76)	59.2	38.2	47.4	44.7	26.3	38.2	28.9	11.8	15.8	14.5	6.6	0.0	7.9	1.3	3.9	3.9	3.9
	40~44歳	(96)	68.8	30.2	49.0	45.8	15.6	47.9	31.3	14.6	7.3	11.5	10.4	3.1	6.3	0.0	2.1	5.2	1.0
	45~49歳	(104)	61.5	44.2	43.3	42.3	27.9	29.8	33.7	8.7	21.2	13.5	5.8	1.9	2.9	1.0	2.9	3.8	1.0
	50~54歳	(135)	59.3	45.2	42.2	43.0	34.1	27.4	32.6	18.5	17.8	7.4	5.9	3.7	2.2	2.2	0.0	3.0	2.2
	55~59歳	(130)	53.8	38.5	53.8	52.3	35.4	24.6	28.5	22.3	11.5	11.5	6.2	2.3	2.3	0.0	0.0	4.6	2.3
	60~64歳	(144)	41.0	43.1	51.4	43.8	38.2	27.1	29.9	18.1	23.6	12.5	4.2	2.8	1.4	2.8	2.1	4.9	2.1
	65~69歳	(143)	36.4	49.7	49.0	35.0	44.1	37.1	24.5	25.2	21.0	17.5	7.0	7.7	2.8	0.7	1.4	5.6	3.5
	70~74歳	(170)	27.1	47.6	28.2	37.1	37.6	28.8	24.1	31.2	32.4	17.1	2.4	4.7	4.7	2.4	2.4	7.6	2.9
	75~79歳	(160)	26.9	42.5	35.0	26.9	32.5	21.3	18.1	26.9	23.1	10.0	5.6	6.3	0.6	3.1	1.3	13.1	6.3
	80~84歳	(121)	31.4	43.8	46.3	14.0	32.2	14.0	20.7	27.3	24.0	11.6	5.0	5.8	4.1	9.9	5.8	5.8	7.4
	85~89歳	(47)	34.0	46.8	38.3	27.7	27.7	21.3	25.5	27.7	23.4	8.5	4.3	8.5	2.1	6.4	0.0	6.4	6.4
90歳以上	(22)	50.0	45.5	40.9	13.6	18.2	36.4	22.7	27.3	13.6	9.1	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	

# 市民アンケートの結果

Q. 福島市が主に推進している次の取り組みの中から、あなたが優先すべきと思うものを順に5つえらんでください。

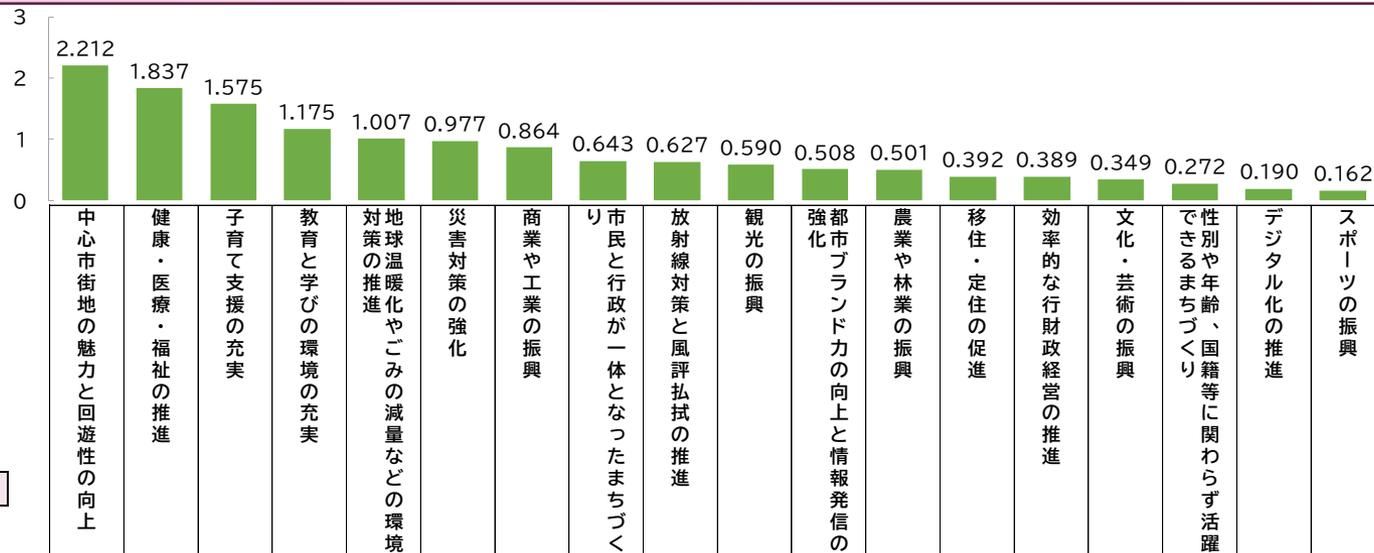
順に5つ選択



# Q. 福島市が主に推進している次の取り組みの中から、あなたが優先すべきと思うものを順に5つえらんでください。

順に5つ選択

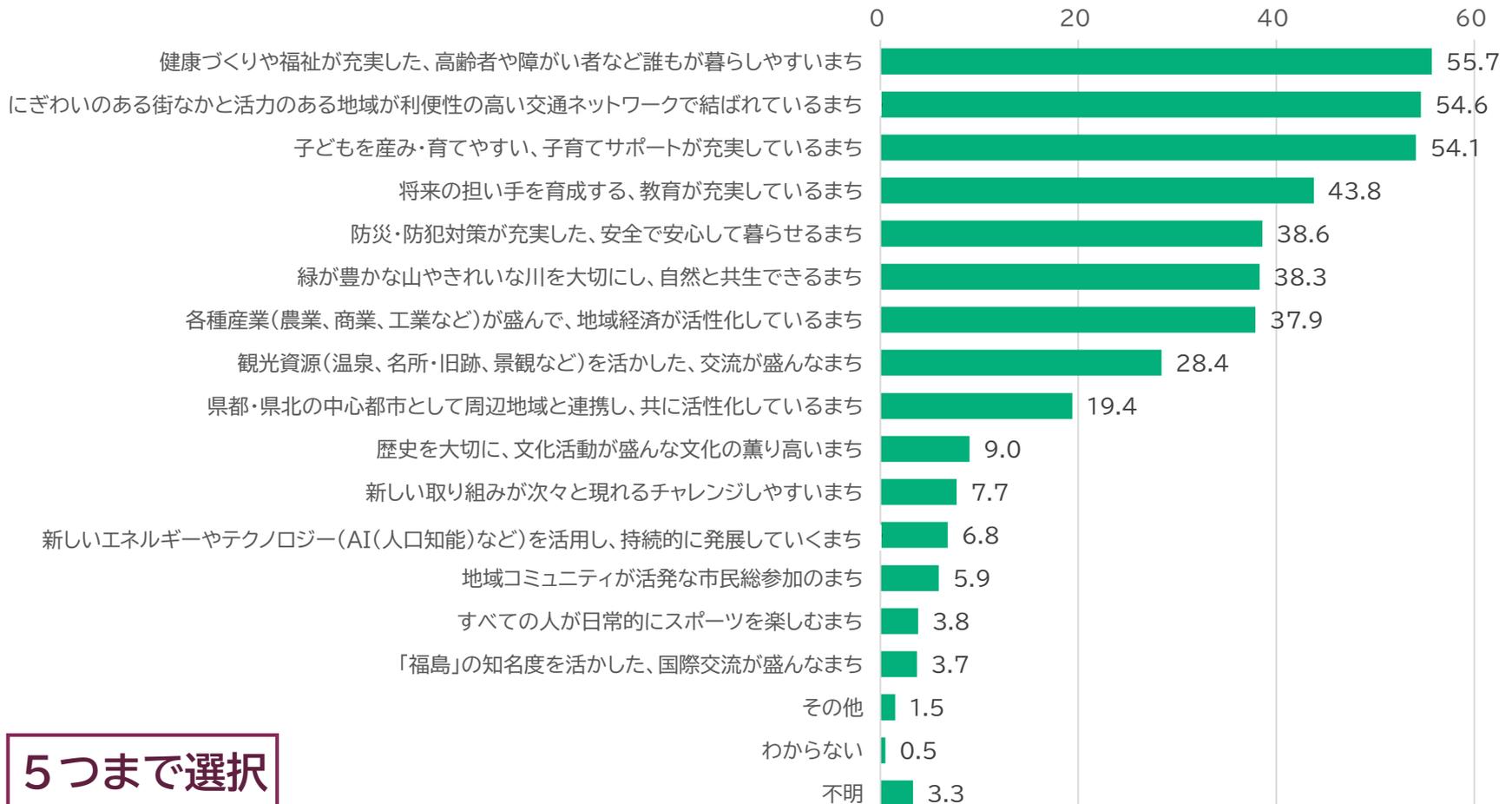
1位 2位 3位



		n=	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	13位	14位	15位	16位	17位	
全体		(1,550)	2,212	1,837	1,575	1,175	1,007	977	864	643	627	590	508	501	392	389	349	272	190	162
年齢	15～19歳	(49)	1,878	1,286	1,755	1,204	1,408	796	959	571	245	1,122	776	408	245	143	816	490	143	551
	20～24歳	(39)	2,641	1,436	1,128	897	513	1,128	615	513	462	1,077	795	308	26	821	538	462	410	51
	25～29歳	(43)	2,698	1,233	2,744	1,488	535	465	581	558	279	1,000	791	163	488	628	465	395	349	140
	30～34歳	(51)	2,078	843	3,196	1,725	941	549	1,275	373	137	588	804	412	549	490	59	157	451	59
	35～39歳	(76)	2,224	1,395	2,474	2,092	882	553	1,118	211	237	789	645	382	342	263	184	132	289	395
	40～44歳	(96)	2,438	1,156	2,271	1,563	583	729	1,365	573	219	813	583	521	406	417	333	229	417	167
	45～49歳	(104)	2,548	1,788	1,692	1,452	1,067	731	990	423	490	1,019	471	385	365	404	183	298	317	308
	50～54歳	(135)	2,644	1,881	1,311	1,267	874	1,156	874	437	467	637	830	637	430	393	244	341	185	148
	55～59歳	(130)	2,754	1,992	1,123	738	746	838	1,215	700	400	762	792	454	423	385	331	185	300	231
	60～64歳	(144)	2,479	2,174	1,486	1,090	1,167	931	903	875	465	493	333	431	271	438	528	264	153	83
	65～69歳	(143)	2,469	2,392	1,406	1,000	965	1,021	706	979	720	427	483	378	573	364	406	301	63	84
	70～74歳	(170)	1,629	2,088	1,412	1,165	1,118	1,482	635	671	1,082	371	329	612	424	482	371	176	141	176
	75～79歳	(160)	1,719	2,013	1,175	1,044	1,144	1,113	700	706	1,181	344	369	813	375	275	263	275	75	44
	80～84歳	(121)	1,843	1,926	1,223	909	1,496	1,000	562	909	760	289	198	463	388	273	264	339	17	165
	85～89歳	(47)	1,596	1,766	1,085	915	1,340	1,085	809	638	957	85	64	787	362	426	404	106	85	43
90歳以上	(22)	1,864	1,591	2,182	864	591	1,045	864	91	909	591	636	136	409	182	500	318	45	91	

# 市民アンケートの結果

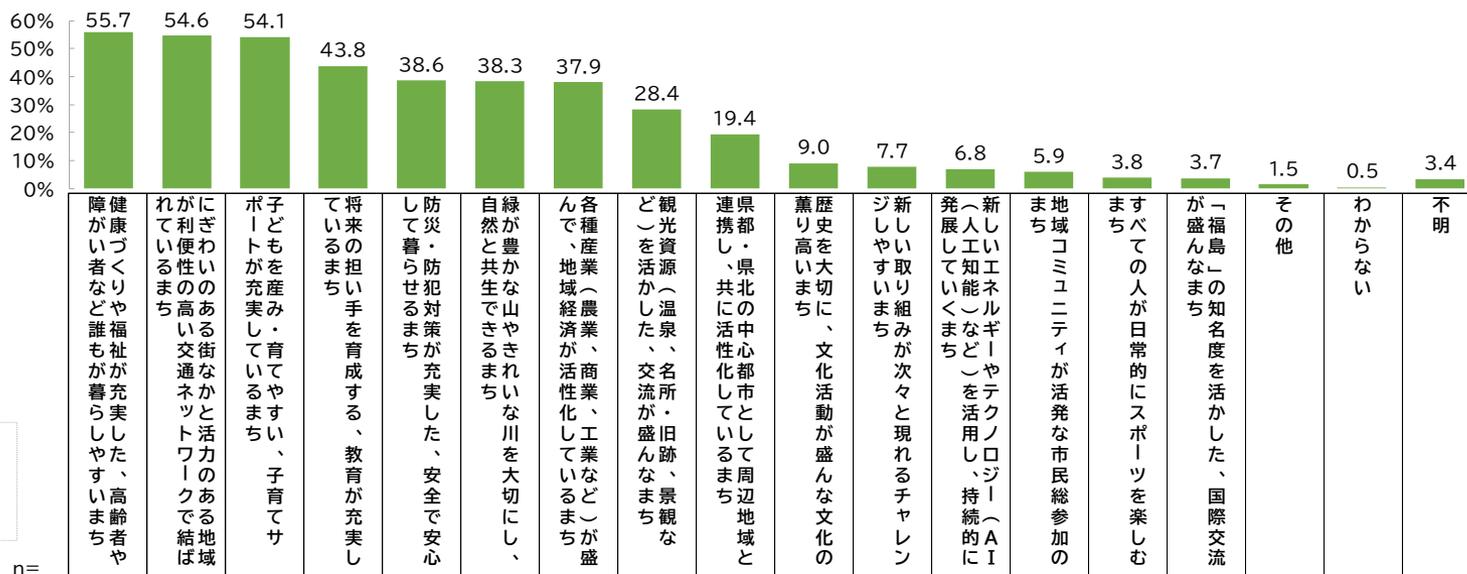
Q. あなたは、福島市は将来どのようなまちを目指していくことが大切だと思いますか。



5つまで選択

# Q. あなたは、福島市は将来どのようなまちを目指していくことが大切だと思いますか。

## 5つまで選択



n=10以上の場合

[比率の差] 無回答除く

全体 +10ポイント  
全体 +5ポイント

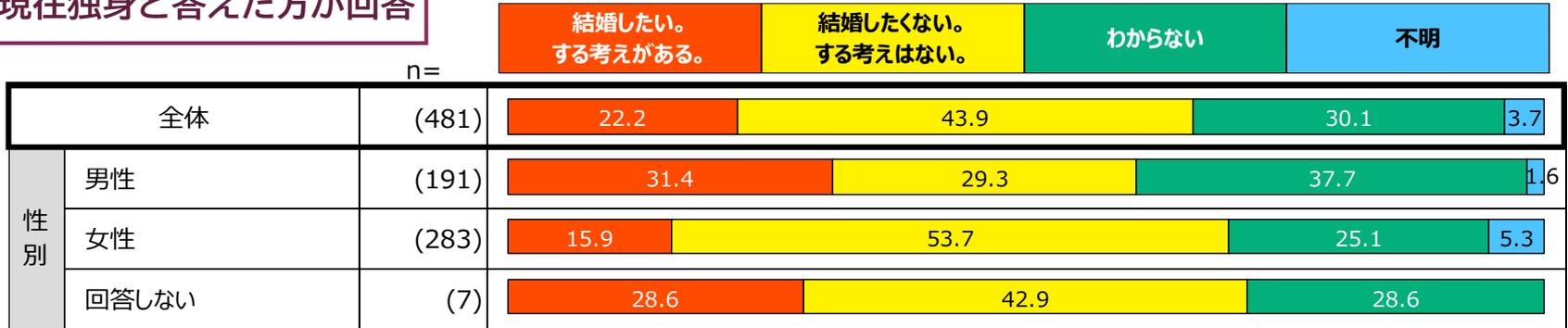
全体		(1,550)	55.7	54.6	54.1	43.8	38.6	38.3	37.9	28.4	19.4	9.0	7.7	6.8	5.9	3.8	3.7	1.5	0.5	3.4
年齢	15～19歳	(49)	28.6	57.1	44.9	46.9	20.4	30.6	34.7	40.8	2.0	16.3	8.2	2.0	2.0	4.1	4.1	2.0	0.0	12.2
	20～24歳	(39)	25.6	46.2	35.9	30.8	28.2	20.5	46.2	38.5	7.7	10.3	10.3	0.0	5.1	0.0	2.6	2.6	0.0	7.7
	25～29歳	(43)	34.9	65.1	69.8	41.9	14.0	30.2	32.6	34.9	7.0	9.3	7.0	4.7	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	2.3
	30～34歳	(51)	27.5	62.7	78.4	47.1	31.4	43.1	41.2	27.5	3.9	5.9	2.0	2.0	3.9	2.0	0.0	0.0	0.0	3.9
	35～39歳	(76)	39.5	59.2	64.5	50.0	25.0	39.5	34.2	36.8	1.3	10.5	13.2	7.9	1.3	5.3	2.6	0.0	0.0	3.9
	40～44歳	(96)	44.8	62.5	62.5	57.3	31.3	44.8	42.7	31.3	9.4	5.2	7.3	5.2	3.1	5.2	1.0	3.1	0.0	1.0
	45～49歳	(104)	51.9	58.7	54.8	47.1	35.6	38.5	39.4	29.8	10.6	10.6	3.8	7.7	4.8	3.8	0.0	1.0	0.0	0.0
	50～54歳	(135)	51.9	60.7	51.1	45.9	33.3	36.3	31.9	31.9	14.8	8.1	6.7	4.4	3.0	2.2	2.2	0.7	0.0	0.7
	55～59歳	(130)	47.7	63.1	45.4	33.8	35.4	36.2	37.7	33.1	13.8	6.9	12.3	6.2	4.6	2.3	5.4	0.0	2.3	1.5
	60～64歳	(144)	61.8	48.6	60.4	38.9	43.8	42.4	38.9	26.4	20.1	9.0	4.9	6.9	6.9	2.1	1.4	0.7	0.0	4.9
	65～69歳	(143)	74.8	55.9	56.6	51.7	44.1	33.6	38.5	23.8	24.5	12.6	9.8	4.9	11.9	7.0	4.9	0.7	0.7	1.4
	70～74歳	(170)	67.1	55.3	53.5	46.5	46.5	41.8	44.7	30.6	23.5	8.2	8.8	10.6	7.6	7.1	4.7	2.4	0.0	1.2
	75～79歳	(160)	66.3	46.3	51.9	45.6	46.3	41.9	40.0	20.0	36.3	8.1	9.4	8.1	6.9	4.4	8.1	2.5	1.3	3.8
	80～84歳	(121)	64.5	38.8	43.8	29.8	50.4	41.3	33.1	21.5	33.1	5.0	5.0	8.3	9.9	2.5	2.5	2.5	1.7	9.9
85～89歳	(47)	68.1	53.2	46.8	42.6	46.8	34.0	36.2	23.4	38.3	10.6	6.4	19.1	6.4	2.1	10.6	0.0	0.0	4.3	
90歳以上	(22)	68.2	40.9	59.1	31.8	40.9	36.4	31.8	18.2	27.3	18.2	0.0	4.5	4.5	4.5	13.6	0.0	0.0	4.5	

# 市民アンケートの結果

Q. あなたは、将来結婚したいと思いますか。

現在独身と答えた方が回答

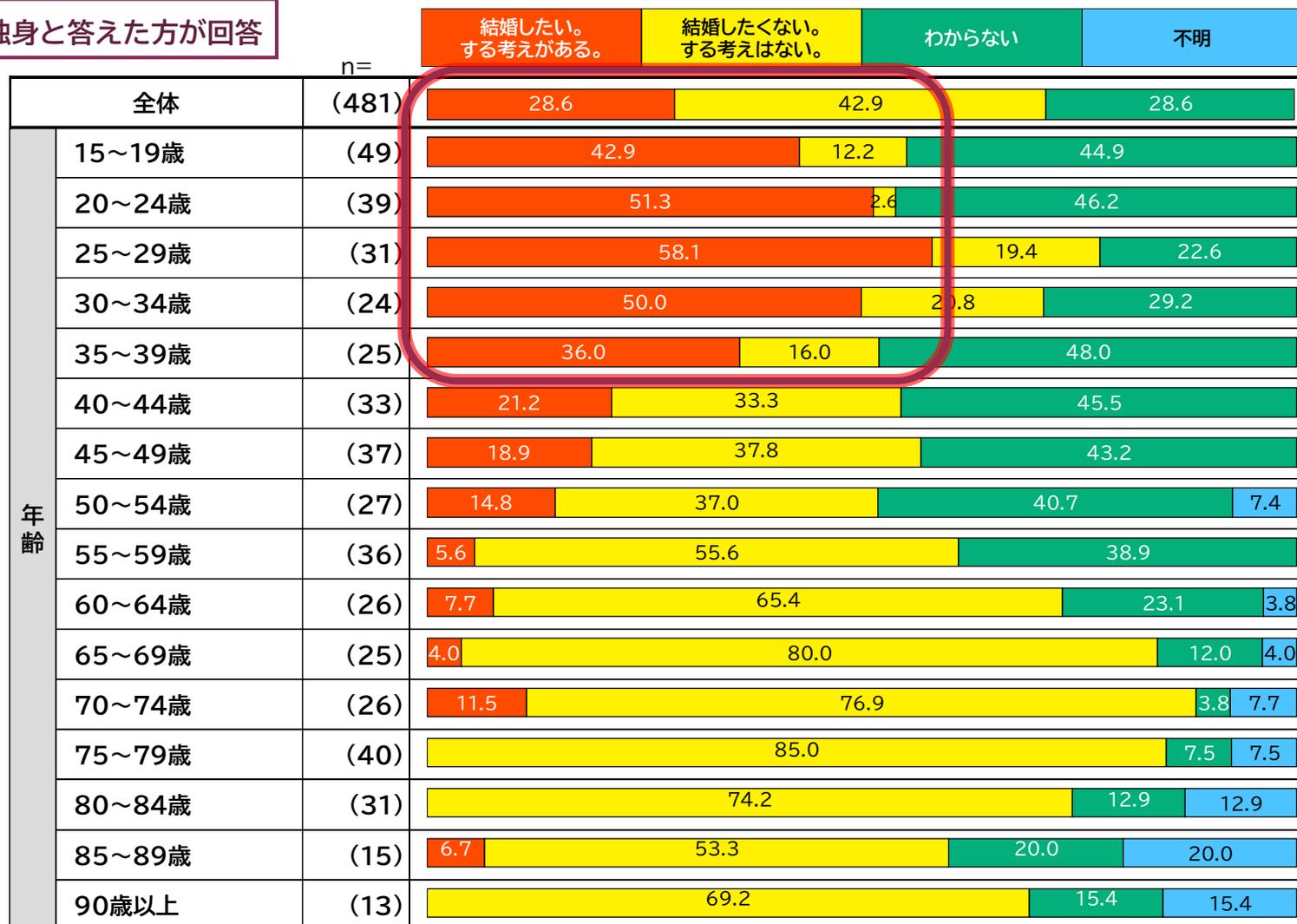
n=



# 市民アンケートの結果

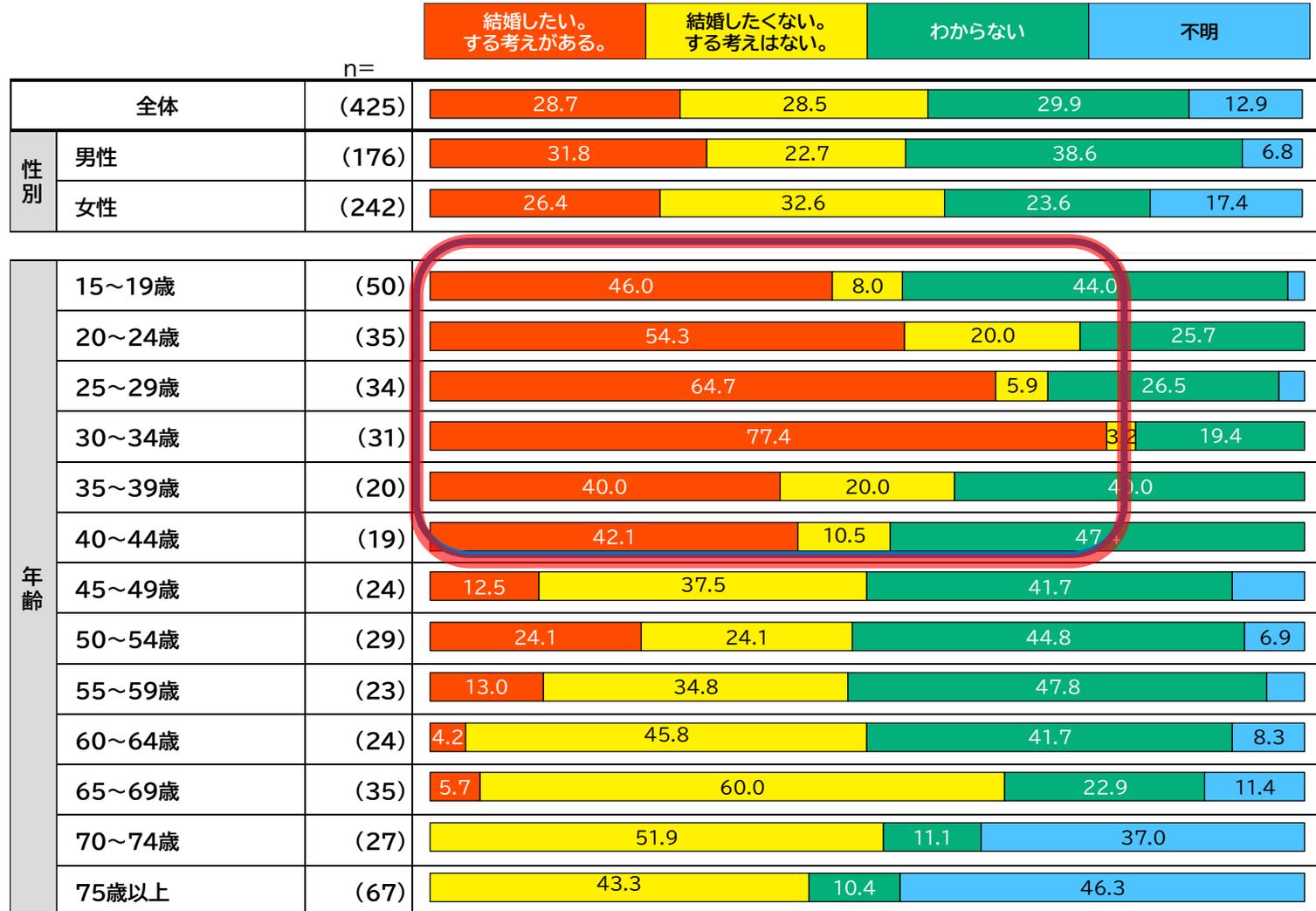
Q. あなたは、将来結婚したいと思いますか。

現在独身と答えた方が回答



# 市民アンケートの結果

## 平成30年度市民アンケート調査結果



# 市民ワークショップの実施報告



# ワークショップ概要

市民アンケート調査では把握しにくい若年層等の意見や、市民の率直な声を把握する。

【参加者の構成】 ※第2回開催時の構成

属性		人数	年代	人数	性別	人数
学生	高校生	12	10代	16	男性	47
	大学生	13	20代	27	女性	53
社会人	各産業従事者	17	30代	11	合計	100
	創業者	5	40代	18		
	移住者	5	50代	11		
	子育て世代	9	60代	7		
	関係団体等	26	70代	10		
公募		13	合計	100		
合計		100				



# 市民ワークショップの概要

## 【ファシリテーター】

- メインファシリテーター  
日本ファシリテーション協会 徳田 太郎 氏
- テーブルファシリテーター  
本市若手職員



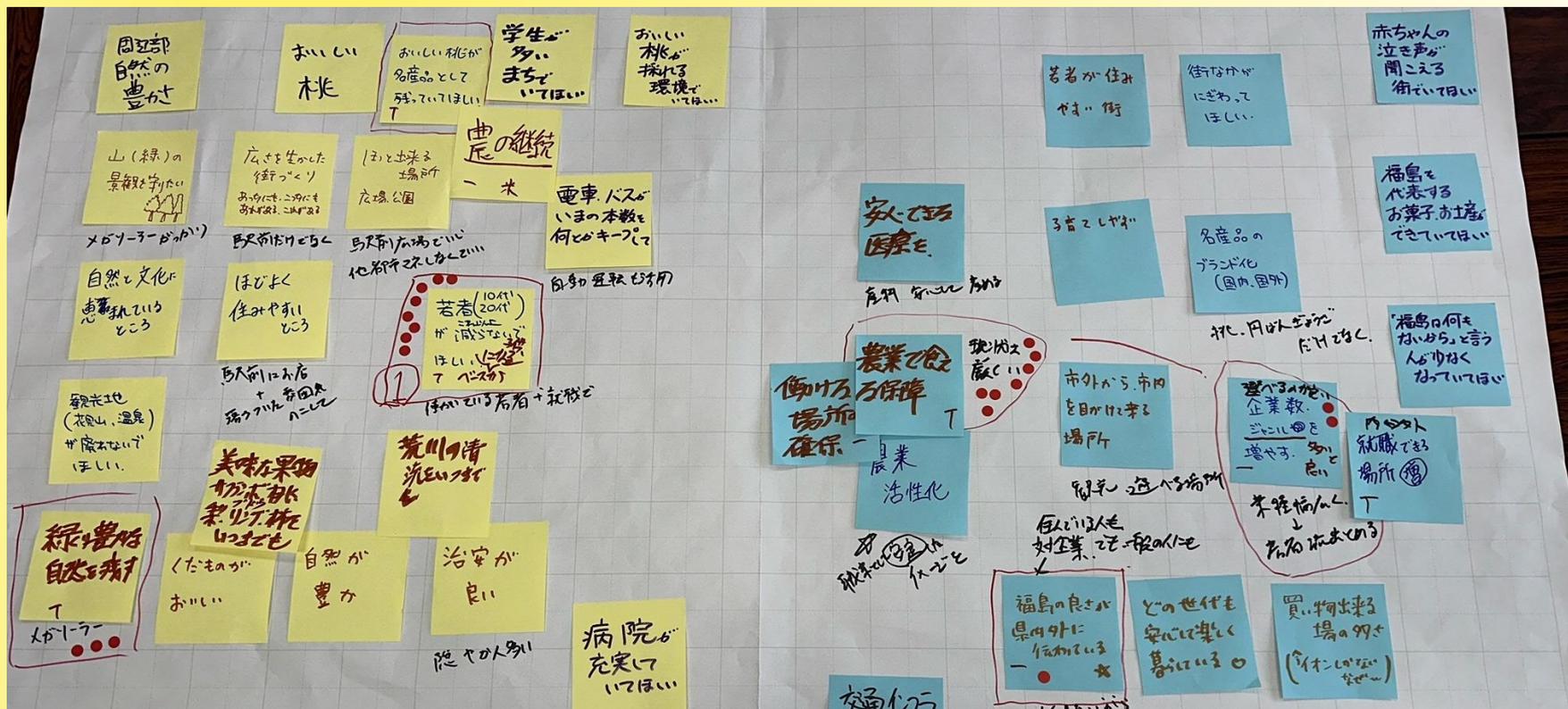
## 【実施内容】

	日程	テーマ	参加者
第1回	12月21日(土)	「福島市って、どんな市だろう？」	81人
		「福島市の印象(強み・弱み)」について	
第2回	2月2日(日)	「理想の福島市」像	66人
		「理想の福島市」を実現するために「大切なこと」	

# 第1回 ワークショップのご報告

## 「福島市って、どんな市だろう？」

- + 福島市の強み = 10年後も変わらないでいてほしい
- + 福島市の弱み = 10年後はこう変わってほしい



A~Oの15班に分かれて模造紙を作成

# 第1回 ワークショップのご報告

【福島市の強み(10年後も変わらないでいてほしい)】

## 環境

信夫山や吾妻山などの豊かで美しい自然がある。

## 農業

全国有数のくだもの王国として、福島が誇るおいしい果物を生産されている。

## 市民性

ゆったりのんびりした市民性がある。優しく温かい心が循環している。

## 医療・福祉

子ども医療費の助成が継続されている。高齢になっても働くことができるサポートがある。

## まちづくり

新幹線が走り、都会に行きやすいまち。都会と田舎が混ざり合った、福島らしさがある。

## 観光

日常で行ける豊かな三名湯（飯坂・土湯・高湯温泉）がある。

## 子育て・教育

子育てのイベントや子育て支援のサークルがある。夜間中学校や地域の学習センターがある。

## 文化

わらじ祭りなどの地域の伝統文化が続いている。いか人参や凍み豆腐等の食文化。

# 第1回 ワークショップのご報告

【福島市の弱み(10年後はこう変わってほしい)】

## にぎわい

駅前のにぎわいが戻っている。  
駅前に娯楽の場が増えている。

## まちづくり

道路・交通の整備を進め、コンパクトシティ化している。  
公共交通を充実させ、買い物難民がゼロに。

## 雇用・就職

仕事の選択肢が増え、若年層が活躍できる。  
若者が農業を選ぶ選択肢が増える。

## 医療・福祉

産婦人科など、安心して子どもを産める医療体制がある。  
子どもから高齢者が暮らしやすい。

## 子育て・教育

保育の質の向上や遊び場などの支援施設が充実している。  
学校を解放するなど、地域教育が充実している。

## 観光

他県・外国からの観光客が増える。  
本市の魅力を効果的に発信して、市民も福島らしさを感じている。

## 文化・コミュニティ

地域の文化を生かしたイベントが充実している。  
多様なコミュニティに参加でき、交流・協働ができる。

## 生活

福島市の防災力を発信できる。  
ごみの排出量削減など、オールふくしまで取り組んでいる。

# 第1回 ワークショップのまとめ

## 福島市の印象

本市の強み・弱み

## 新たな発見

参加者同士の気づき

## 福島市の将来像

10年後にはこうなってほしい



第2回ワークショップへ

# 福島市の現状と課題

# 市民の現状認識（市民アンケート結果）

## （１）魅力

豊かな自然

豊富な農産物

など

## （２）不足

レジャー・娯楽

交通の利便性

など

## （３）優先すべき施策

全体的な傾向 →

中心市街地の魅力と回遊性の向上

○子育て世代 →

子育て支援の充実

○高齢の世代 →

健康・医療・福祉の推進

# 市民の現状認識（市民ワークショップ結果）

## （１）強み ➡ 強みに力をいれた**福島らしい持続と発展**

豊かな自然環境

全国に誇る果樹農業

都市と田舎が混ざり合った住みやすさ

観光資源の効果的な魅力発信

など

## （２）弱み ➡ 将来に向けて変わってほしい**本市の課題**

にぎわう街なかの実現

子育て支援の充実

コンパクトプラスネットワークのまちづくり

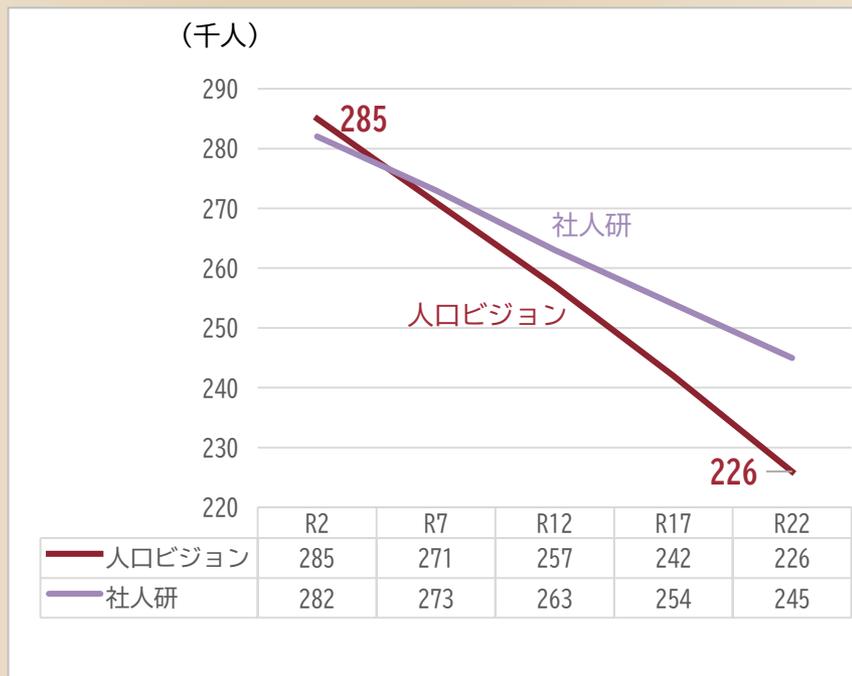
若者の職業の選択肢の拡大

など

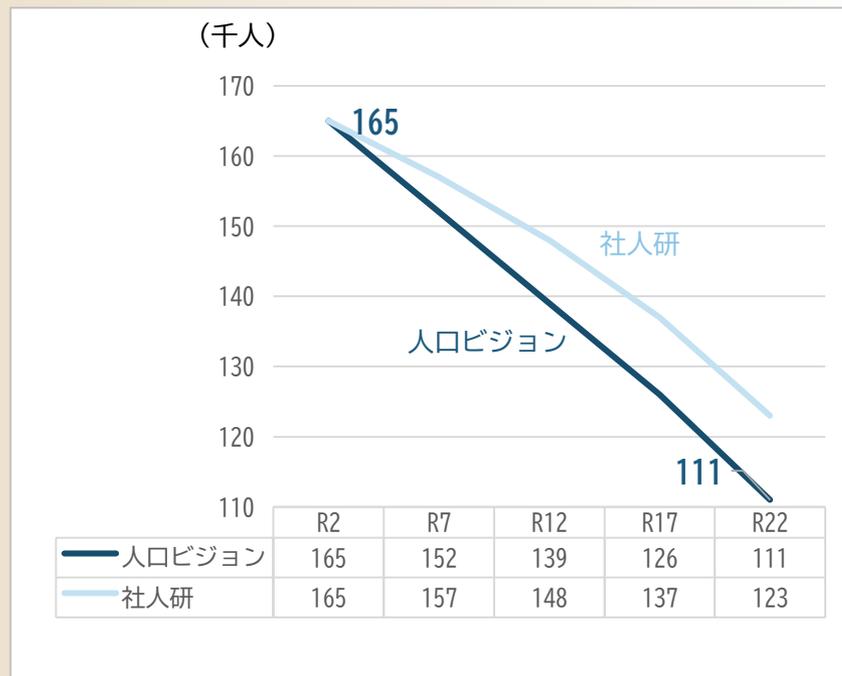
「福島市の強み・弱み」の成果物は市民アンケートの結果と**共通**している。

# 福島市の人口

## 【総人口推計】



## 【生産年齢人口推計】



## 【出生数の推移】

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
2,255	2,094	2,077	1,889	1,753	1,806	1,629	1,576	1,423	1,284

資料：福島市統計書、国立社会保障人口問題研究所「日本の将来人口推計（令和5年推計）」、福島市の人口動態

# 令和5年の社会動態

## 【年齢別転入数・転出数】

(人)

区分	総数	～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
増減	△ 464	△ 12	188	△ 668	△ 57	42	33	△ 15	34	△ 9
転入	8,360	659	801	2,983	1,625	920	786	280	166	140
転出	8,824	671	613	3,651	1,682	878	753	295	132	149

## 【20歳代の男女別内訳】

(人)

区分	総数	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳
増減	△668	△ 64	24	△ 245	△ 42	△ 85	△ 49	△ 78	△ 21	△ 33	△ 75
男	△392	△ 17	13	△ 109	△ 39	△ 53	△ 50	△ 50	△ 25	△ 27	△ 35
女	△276	△ 47	11	△ 136	△ 3	△ 32	1	△ 28	4	△ 6	△ 40

# 賃金の状況

## 都道府県別の最低賃金額の推移

単位:円

	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
宮城	726	748	772	798	824	825	853	883	923	973
山形	696	717	739	763	790	793	822	854	900	955
福島	705	726	748	772	798	800	828	858	900	955
東京	907	932	958	985	1,013	1,013	1,041	1,072	1,113	1,163
神奈川	905	930	956	983	1,011	1,012	1,040	1,071	1,112	1,162
全国加重 平均額	798	823	848	874	901	902	930	961	1,004	1,055

## 各年度の東京都との最低賃金額の差

単位:円

	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
宮城	▲181	▲184	▲186	▲187	▲189	▲188	▲188	▲189	▲190	▲190
山形	▲211	▲215	▲219	▲222	▲223	▲220	▲219	▲218	▲213	▲208
福島	▲202	▲206	▲210	▲213	▲215	▲213	▲213	▲214	▲213	▲208
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	▲2	▲2	▲2	▲2	▲2	▲1	▲1	▲1	▲1	▲1
全国加重 平均額	▲109	▲109	▲110	▲111	▲112	▲111	▲111	▲111	▲109	▲108

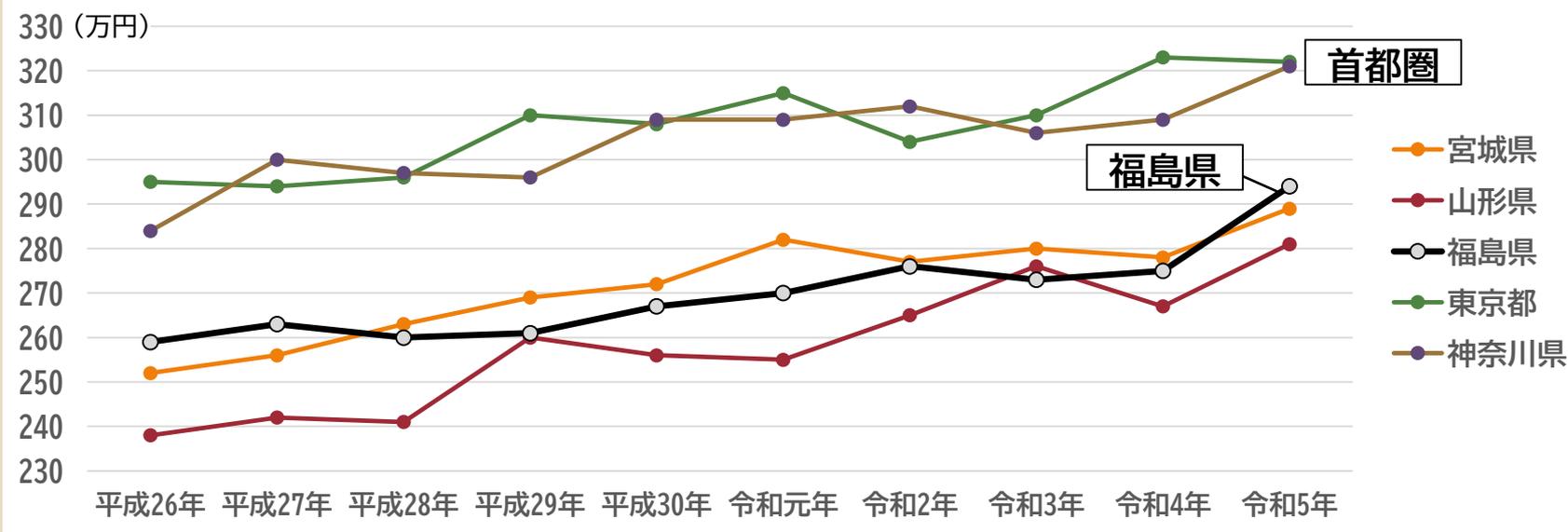
# 賃金の状況

## 都道府県別の20～24歳の一人当たりの年間賃金

単位：万円

	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
宮城県	252	256	263	269	272	282	277	280	278	289
山形県	238	242	241	260	256	255	265	276	267	281
<b>福島県</b>	<b>259</b>	<b>263</b>	<b>260</b>	<b>261</b>	<b>267</b>	<b>270</b>	<b>276</b>	<b>273</b>	<b>275</b>	<b>294</b>
東京都	295	294	296	310	308	315	304	310	323	322
神奈川県	284	300	297	296	309	309	312	306	309	321

注：全産業、常用労働者のうち一般労働者（短時間労働者は含まない）。万円未満切り捨て。



# 街なか衰退の構造的要因

## ◇街なか衰退の構造的要因

- ▶集客力ある施設の減
- ▶居住人口の減
- ▶事業所数・従業者数の減
- ▶消費者行動の変容



## 街なか再生のための都市力強化

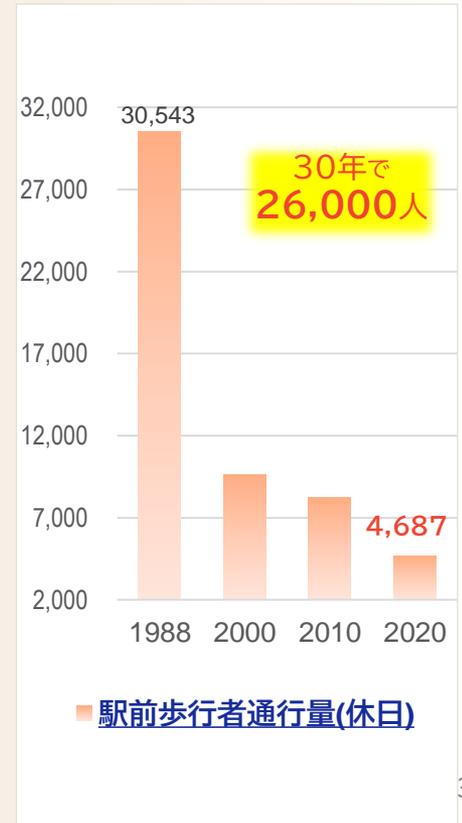
### 街なか再生の4要素

- ①人が住む ②人が働き・学ぶ
- ③人が集まる ④人が流れる



- ▶都市力を強化
- ▶人流の回復
- ▶投資マインドの改善

+街なか全体を強化する施策を一体的に展開



# 創業の推進による街なか活性化

## ▶街なかの衰退、若者の流出

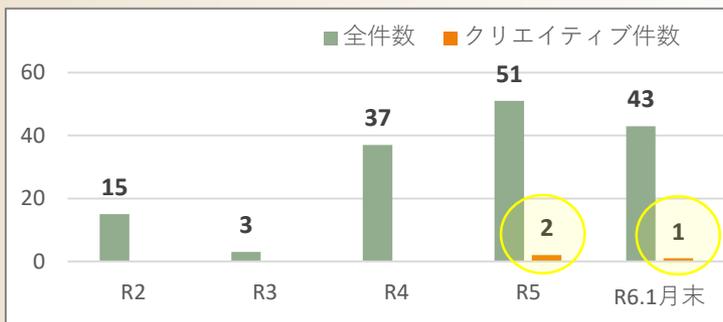
- ⇒ **魅力ある企業・産業を集積し、**  
新たな取組を生み出すまちへの転換
- ⇒ **街なかの活性化、賑わい創出**

- クリエイティブ産業※の集積
- 街なか出店を促進し、創業ゾーンの形成
  - ・新規出店時の内外装工事費の補助
  - ・空き店舗出店時の家賃補助
  - ・創業融資に係る利子の補助 など
- 創業支援トップセールス
  - …挑戦・創業意欲のある人の呼び込み
- ビジネス交流拠点の運営

※クリエイティブ産業とは  
ソフトウェア業、AI、ロボット、医療機器産業、インターネットサービス業、  
映像・音声・情報制作業、広告・広告制作業、デザイン業・建築設計業

区分	総数	～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
増減	△ 464	△ 12	188	△ 668	△ 57	42	33	△ 15	34	△ 9
転入	8,360	659	801	2,983	1,625	920	786	280	166	140
転出	8,824	671	613	3,651	1,682	878	753	295	132	149

## 街なか出店における補助利用実績



※街なかの範囲…中心市街地活性化基本計画で定める中心市街地の区域

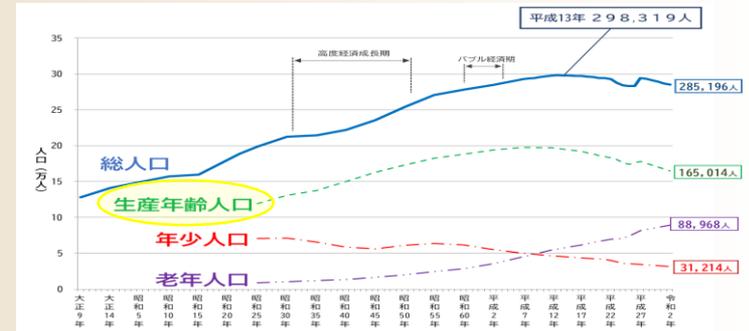
## ビジネス交流拠点のR5利用実績

区分	稼働率
シェアオフィス	100%
コワーキングスペース 交流スペース	30%

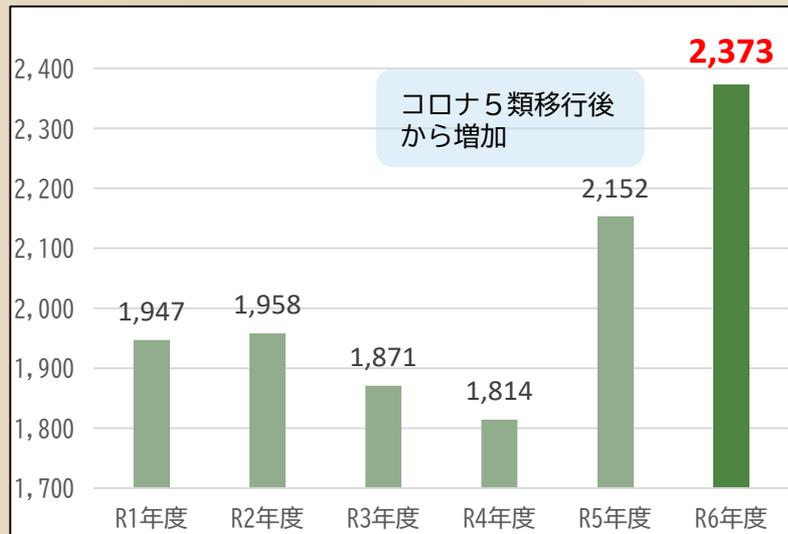
# 働き手の確保

## ▶若者の流出、人口減少による働き手不足

- ⇒ 市内企業での**外国人材**の積極的な活用
- ⇒ 就職を通じた外国人の定住

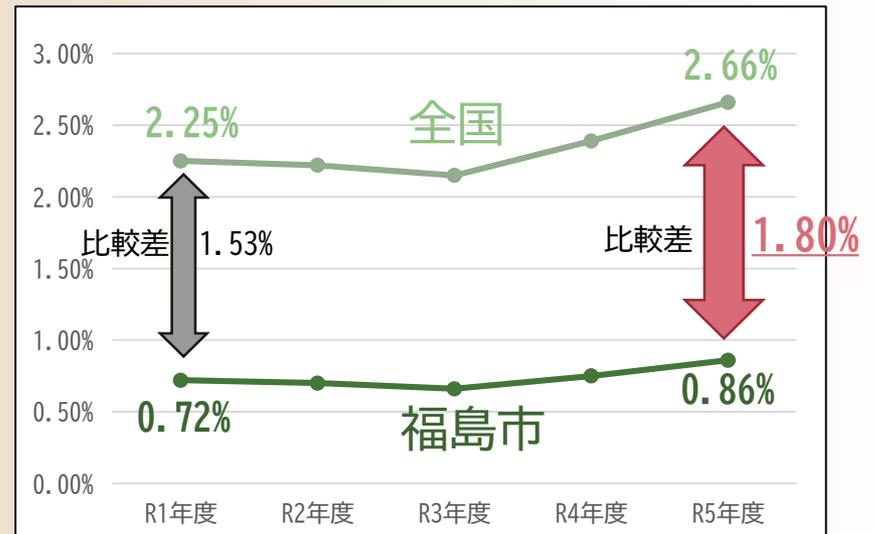


### 福島公共職業安定所管内の外国人就労者数



出典：福島労働局「外国人雇用状況（各年10月末）」より作成  
 ※福島公共職業安定所管内・・・福島市、伊達市、伊達郡

### 人口に占める外国人の割合



出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（各年1月1日現在）」、  
 福島市住民基本台帳（各年12月末）より作成

- 企業向けに、相談窓口での情報提供やセミナー開催による意識と知識の醸成
- 多文化共生センターでの求職サポート

# 地域全体のデジタル推進

## (1) デジタル都市の形成

日本DX大賞2024 **優秀賞** 受賞

### 高齢者にもやさしいデジタル化

高齢者を支える体制の充実

- デジタルクラブの設立
- シニアICTサポーター
- シルバー人材センターICT班

高齢者の意欲・取組の拡大

- デジタルへのアレルギー減少 → **スマホ利用高齢者の増加が加速**
- シェアサイクル登録者率 (60代~80代) R3→R5 **2.3%増**
- 公式LINE 60代以上の登録者率 R5.10→R6.4 **8.3%増**
- スマホ保有率(R4) 60代:**83%**、70代:**61%**、80代:**26%**

手厚い支援

教える高齢者の  
育成と連携

アナログ+デジタルの  
簡単操作

高齢者同士が学び合う土壌、  
デジタル許容の土壌を形成

### 業務システムの内製化と共有、自治体ビジネスの展開

- 内製システム稼働数(H30→R5 **44件増**)
- 内製システム稼働による削減時間数 年間**3,901時間**(R5)
- 他自治体に内製システムを提供  
(新型コロナ患者データベース、国保申請書 書かない窓口システム)
- 議会答弁検討システム「答べんりんく」の導入:**5団体**が導入済み  
・自治体ビジネス収入 **55万円**程度(R6)、当面**25団体**への販売見込み

内製化を通じた  
デジタル行財政改革

他自治体DXへの貢献

自治体ビジネスへの  
発展

組織内に「改革の風土」を形成、徹底したデジタル化の取組へ

市民や事業者等のデジタル化を促し、  
**地域全体のデジタル化へ**

デジタルリテラシーの底上げ

行政の積極的デジタル化推進

地域社会・経済のデジタル化推進

若い世代・事業所向けには徹底して  
デジタル化し、促進

# 地域全体のデジタル推進

## (2) オンライン診療

### 小児科休日当番医のオンライン診療

～背景～

- ・診療所の**減少**、医師の**高齢化**
- ・平日診療＋休日当番医＋夜間診療 etc.
- ・休日当番医の平均受診者数  
(R6上期) 73人 **内科の2倍**
- ・休日当番医の診療所数  
(H25→R4) 20か所→**13か所**



小児科開業医が疲弊



### 全国に先駆けて実施

#### オンライン診療で対応

- ・スマートフォン等で申込
  - ・自宅でオンラインによる問診、受診
  - ・薬は市内薬局で当日受け取り可能
  - ・診療費自己負担分はクレジットカード等で支払い  
(子ども医療費助成申請により還付)
  - ・症状によっては適切に二次病院等を紹介
- R6(GW・年末年始等の12日間) **425人**

### 高齢者施設入所者へのオンライン診療の実証実験

～背景～

- ・軽傷での救急搬送の**増加**  
1,400件中**2割**は入院不要の**軽傷**
- ・自力通院が困難な高齢者が、  
体調不良時に必要な医療を受けられる環境が必要



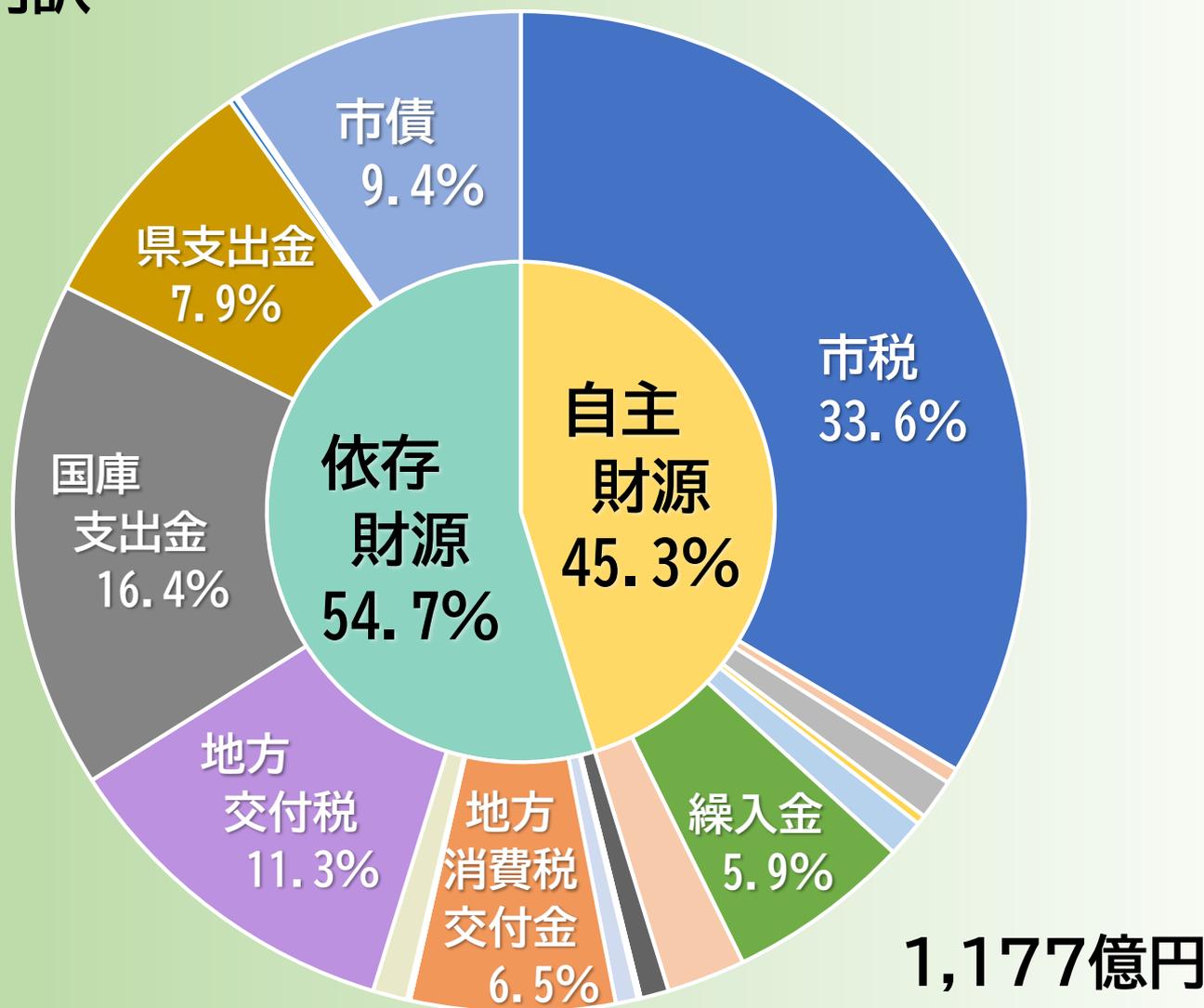
#### 高齢者施設で実証実験

- ・WEBページから申込
- ・オンライン診療、薬局で薬を受け取り
- ◆**オンライン診療が軽症の救急車利用を減らせるか？ 高齢者もオンライン診療を活用できるか？**を検証

# 福島市の財政状況

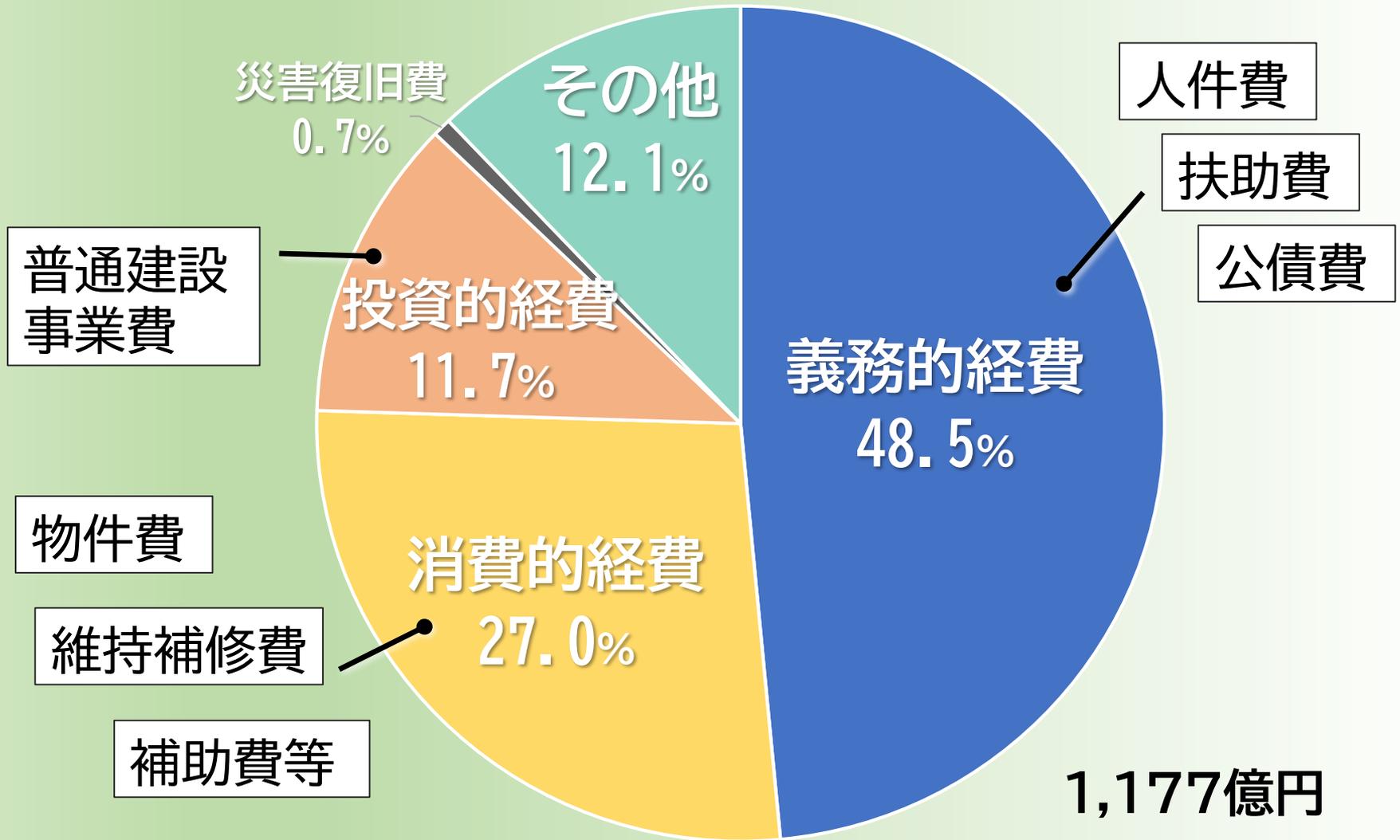
# 予算の状況

## 歳入予算の内訳



# 予算の状況

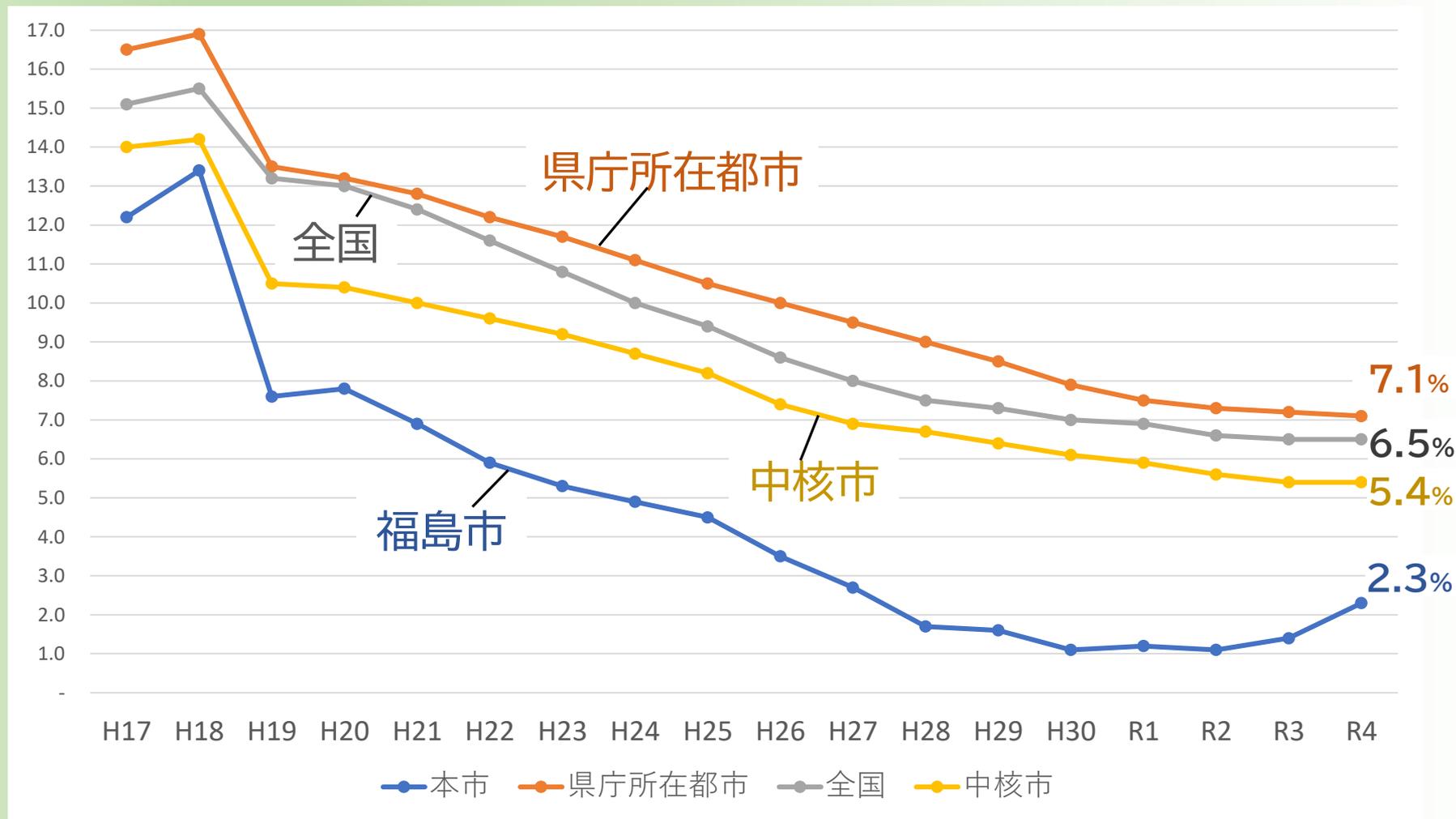
## 歳出予算の性質別内訳



資料：福島市令和6年度一般会計当初予算

# 財政指標の状況

## 実質公債費比率の推移

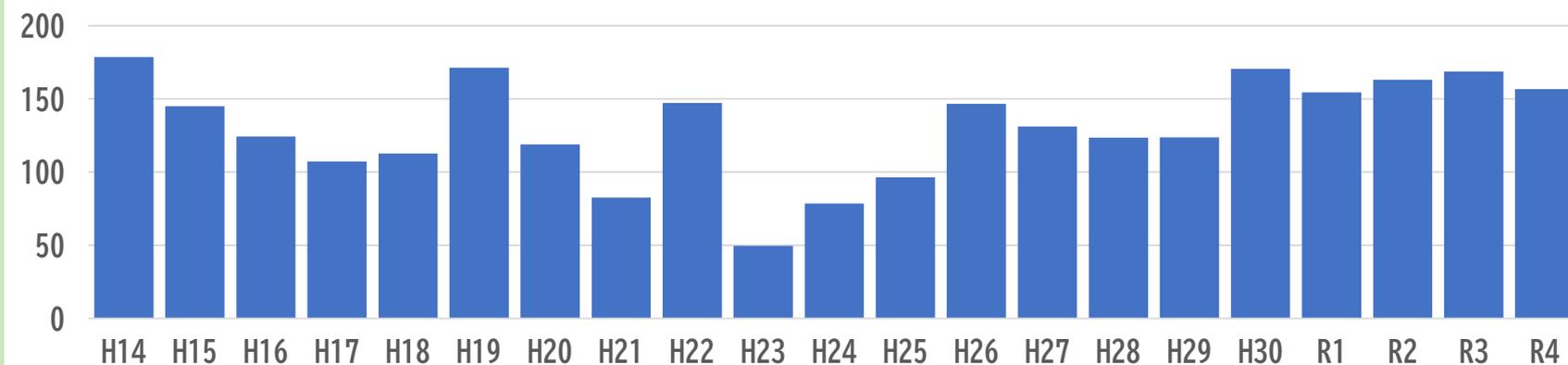


# 投資的経費の状況

## 投資状況(普通建設事業) の分析

単位：億円

### 福島市の普通建設事業費の推移



## 普通建設事業費実績の対全国都市等との比較

単位：億円

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
福島市	178	145	124	107	113	171	119	82	147	50	78	96	147	131	123	124	170	154	163	169	157
対全国(市)	△12	△23	△32	△46	△32	32	△20	△73	△3	△83	△51	△54	△20	△29	△28	△31	20	△3	3	19	14
対県庁所在都市	△55	△61	△58	△58	△46	14	△32	△76	△3	△83	△48	△46	△6	△17	△20	△23	22	△3	3	3	0
対中核市	△32	△32	△32	△38	△32	37	△9	△61	6	△77	△40	△40	△3	△14	△6	△11	42	11	19	38	30

# 中期財政収支の見通し

単位：億円

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
<b>歳入合計</b>	1,294	1,172	1,319	1,368	1,280	1,132
市税	396	412	417	414	419	425
地方消費税交付金	77	77	78	78	79	79
地方交付税	133	151	153	158	158	157
国・県支出金	327	292	346	357	356	295
基金等繰入金	71	14	21	23	12	8
市債	130	131	207	243	159	73
その他収入	160	95	95	95	95	95
<b>歳出合計</b>	1,294	1,214	1,376	1,420	1,333	1,201
義務的経費	578	614	625	629	650	657
投資的経費	186	176	326	362	249	104
その他経費	530	424	424	429	434	440
<b>歳入歳出差引</b>	-	△41	△57	△51	△53	△70

<b>財源不足額</b>	-	0	0	0	△38	△70
--------------	---	---	---	---	-----	-----

## 基金による財源調整

+41

+57

+51

+15

単位：億円

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
<b>残高合計</b>	165	124	66	15	0	0
財政調整基金	79	43	0	0	0	0
減債基金	85	80	66	15	0	0

# 中期財政収支の見通し

## 市債残高と実質公債費比率の見通し

単位：億円

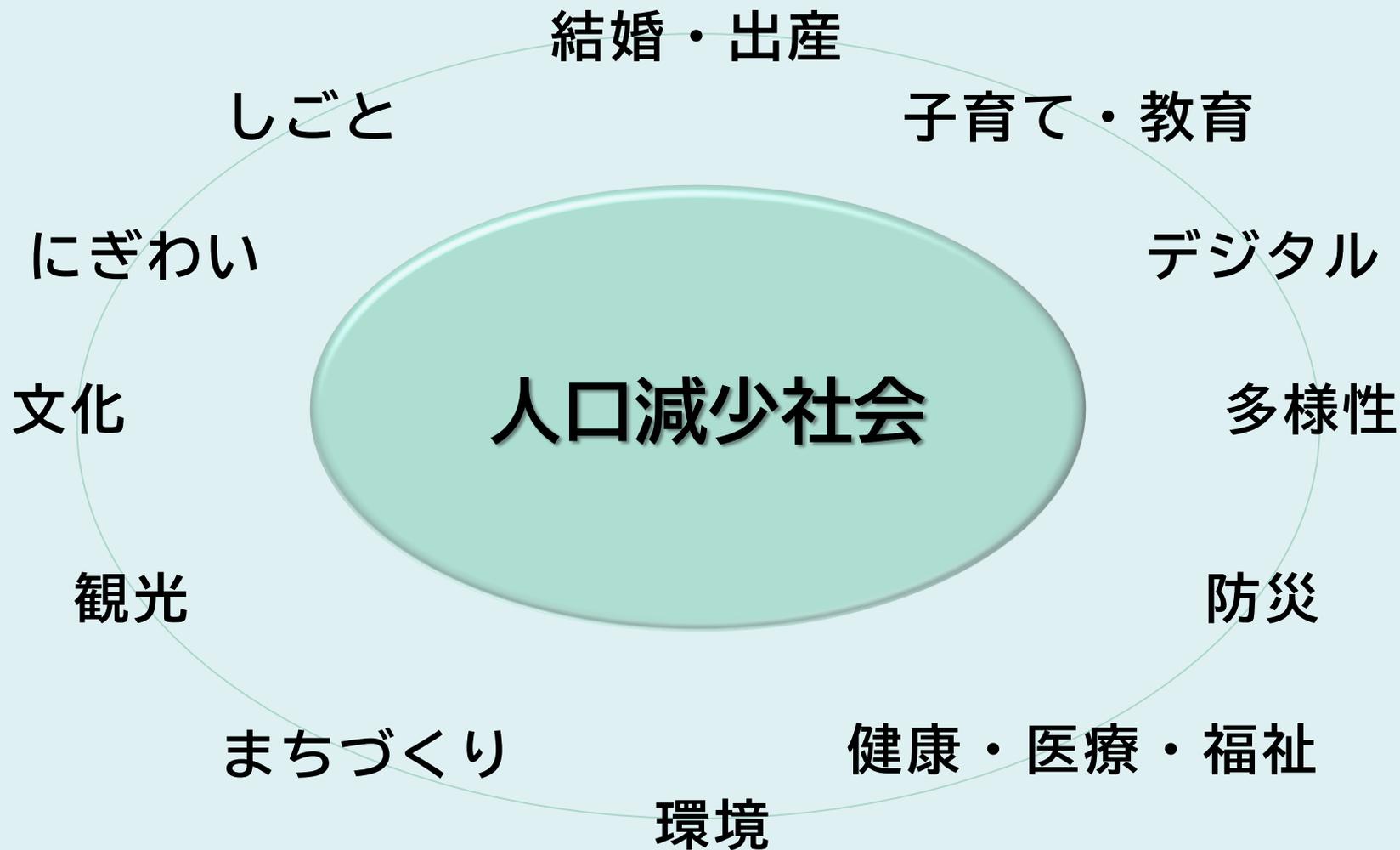
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度
市債残高	946	1,000	1,000	990	1,032	1,058	1,166	1,309	1,363	1,325
臨時財政対策債	483	491	477	452	417	385	353	324	295	267
実質的な 市債残高	463	509	523	538	614	674	812	985	1,068	1,058

単位：%

実質公債費比率	1.1	1.4	2.3	3.5	4.3	4.9	5.2	5.5	6.2	7.2
---------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----



# 本市の現状と課題



# ～ 事務連絡 ～

---

第3回懇談会は、

**4月中下旬** の開催を予定しています。

※日程調整の上、詳細は別途お知らせします。